

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

広報 そえだ

Soeda
Public
Relations



写真：豪雨によって大きく崩壊した道路（榊田地区）

平成30年7月豪雨で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

福岡県添田町

◎平成30年7月豪雨発生 あの日から1年

再び町を襲う、豪雨の脅威

AUG.2018

8

No.682

九州北部豪雨から1年

台風7号が運んだ温かく湿った空気

2つの高気圧に挟まれ、日本列島上空で梅雨前線が停滞
西日本の広範囲で長時間続く、記録的な雨

7月5日15時34分 添田町に大雨警報発表

復旧工事中の町、よみがえる1年前の豪雨の記憶

7月5日16時54分 災害対策本部設置

対策本部長から住民への迅速、的確な情報発信を指示

添田町消防団による水防活動

7月5日17時19分 避難準備・高齢者等避難開始を発令

「こちらは防災添田町です 避難所を開設します」

7月5日の降水量が141ミリに達する

7月6日7時59分 添田町に洪水警報発表

7月6日12時5分 添田町に土砂災害警戒情報発表

7月6日12時39分 大雨により土砂災害の危険性が高まったため、

町内全域4758世帯、10017人に避難勧告を発令

平成30年7月豪雨発生 あの日から1年

再び、豪雨が町を襲った

1時間最大降水量が58・5ミリに達する

人命を守ることを最優先に、緊急に避難誘導を完了ため、

7月6日17時2分 町内全域4758世帯、10017人に避難指示を発令

鳴り響く防災無線と防災メール、エリアメール

7月6日17時10分 数十年に一度の降雨量が予想、最大級の警戒が必要

福岡県内に特別警報を発表

9府県で大雨特別警報が発表、西日本で甚大な被害に

7月6日の降水量が391ミリと観測史上最高を記録

48時間の降水量536・5ミリに達する

彦山川の水位が3・50メートルに達し、氾濫注意水位を超える

陣屋ダムで完全放流の可能性

添田町では最大、19か所の避難所に372人が避難

7月7日、洪水警報が解除。被害状況の調査開始

避難指示を解除し、自主避難に

家屋、道路、河川、林道、農地、農業施設で被害発生

人的被害はゼロ。緊急復旧工事に着手

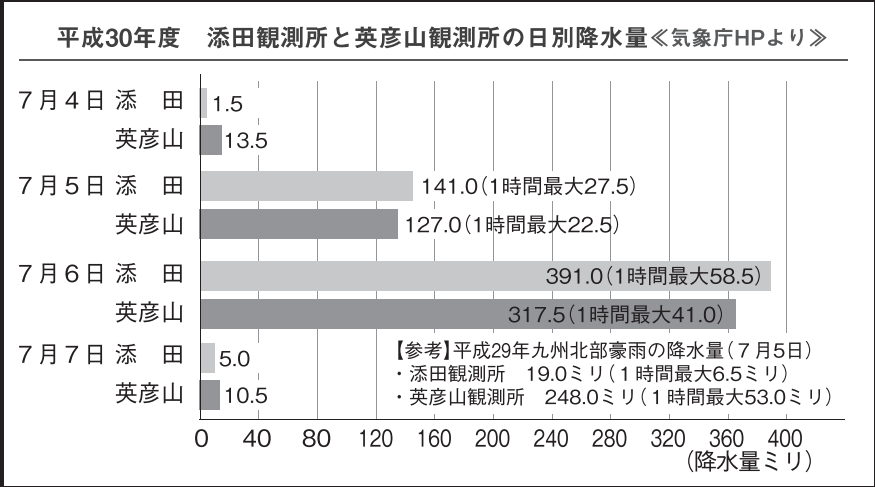
7月8日、避難所閉鎖



①7月6日17時ごろの畑谷川。増水した濁流が土のうを超えようとしています ②寺西町長を本部長に災害対策本部を設置 ③オークホールを避難所として開設。約180人が身を寄せました

●「添田町では何が起こっていたのか」ドキュメント平成30年7月豪雨

7月5日	15時34分	添田町に大雨警報が発表
	16時54分	添田町災害対策本部設置
	17時19分	町内全域に避難準備・高齢者等避難開始を発令
	24時00分	この日の降水量が141ミリを記録(気象庁HPより)
7月6日	7時59分	添田町に洪水警報が発表
	12時5分	添田町に土砂災害警戒情報が発表
	12時39分	町内全域に避難勧告を発令
	16時55分	1時間の降水量が58.5ミリを記録(気象庁HPより)
	17時2分	町内全域に避難指示を発令(4,758世帯10,017人)
	17時10分	福岡県に大雨特別警報が発表
7月7日	18時00分	彦山川の水位が3.50メートルまで上昇(遠賀川河川事務所HPより・添田水位観測所)
	24時00分	6日の降水量が391ミリを記録(気象庁HPより)
	5時14分	添田町の洪水警報が解除
	7時20分	48時間降水量が536.5ミリを記録。観測史上1位となる(気象庁HPより)
	7時55分	添田町の土砂災害警戒情報が解除
	8時10分	添田町の大雨特別警報が解除
	8時20分	避難指示を解除、避難準備・高齢者等避難開始とする
	17時00分	避難準備・高齢者等避難開始を解除し、自主避難とする
7月8日	8時30分	避難所を閉鎖



その豪雨からの復興に向けて、つき進んでいるさなか、今年も雨が町を襲いました。

9府県に特別警報 広範囲で同時に豪雨

平成30年7月豪雨は、西日本

の広い範囲にわたり、激しい雨が降りました。気象庁は、特別警報を福岡県など9府県で発表。数十年に一度の重大な災害が予想されるため、最大限の警戒を呼びかけました。

今回は、日本列島の上空に梅雨前線が長く停滞。その前線に太平洋高気圧に沿って、温かく湿った空気が流れ込み、広範囲で同時に、長時間にわたって雨を降らせました。

また、7月初旬に接近した台風7号が日本海の海上を北上する際に、日本の南にある湿った空気を前線に運び込み、梅雨前線を刺激し、今回の豪雨に拍車をかけました。

降り続く記録的豪雨 観測史上1位536ミリ

本町は7月5日、雨が強くなり、また、これからも長く降ることが予想されたため、災害対策本部を設置しました。対策本部長の寺西町長は「まずは、住民の皆さんの生命の安全を第一に考え、関係各課が連携を図り、迅速で的確な対応を図るよう」と指示。

町内全域に避難準備・高齢者等避難開始を発令しました。

町は、警察、消防など関係機関や各行政区長、民生委員の皆さんらと連携を図りながら、要援護者や独居老人の安否確認、避難所への移動の介助などを行いました。

翌日6日も強い雨は降り続き、さらに、数十年に一度の降水量が予想されるため、17時2分に町内全域の4758世帯1万17人に避難指示を発令。町内19か所に最大371人が避難をしました。

7月5日から6日にかけて降り続いた記録的な大雨。添田観測所での48時間降水量は、536・5ミリに達し、観測史上1位の値を更新しました。

福岡県など9府県で大雨特別警報が発表され、記録的な大雨となった平成30年7月豪雨。昨年の九州北部豪雨から1年後、復旧工事の進む町を襲った豪雨は、観測史上最も高い降水量に達し、町内各地の広い範囲で甚大な被害を受けました。

写真:中元寺トンネル付近の土砂崩れ。土砂が建設会社の事務所を襲いました



INTERVIEW

日頃の訓練で尊い命を守る

添田町消防団 田中 久美男 団 長

災害時、消防団は雨の中、住民の生命と財産を守るため活動しました。結果的に人的被害が無く胸をなでおろしています。災害時に迅速、的確で無駄なく機能する防災体制の構築は、日頃の訓練から生まれると言っても過言ではありません。自然は時に猛威をふるいます。しかし、備えがあれば、大切な人の尊い命を守ることができます。訓練を繰り返し行い、万一への備えを強化することが重要ではないでしょうか。



●り災証明書などの発行

問 役場防災管理課防災安全係 (☎ 82-4002)

- ▶り災証明書 自然災害による住家の被害程度を証明
 - ▶り災届出証明書 り災の状況を町に届け出たことを証明
 - ▶被災証明書 自然災害による住家以外の建物、塀、門扉などの付帯物、車両や家財などの被害について、写真などで確認し、被災者から被災の届出があった旨を証明
- 【申請に必要なもの】
- 印鑑 ●被害状況が確認できる写真（建物等の全景、損壊部分、傾斜など）、または見積書など

●Ｊアラート放送訓練

問 役場防災管理課防災安全係 (☎ 82-4002)

- 全国瞬時警報システム（Ｊアラート）を使用した自動放送訓練が全国一斉に実施され、町内に設置している防災無線のスピーカーから次の内容が放送されます。今回は放送訓練です。特に皆さんが行動する必要はありません。
- ▶とき ８月29日☒ １１時ごろ
- ①上がりチャイム音 ②「これはＪアラートのテストです」×３回 ③「こちらは防災添田町です」 ④下がりチャイム音

平成30年7月豪雨発生 あの日から1年、再び

豪雨

わずか1年で再び町を襲った豪雨。河川を濁流へ変え、護岸の崩落や土砂崩れ、農地へ濁流が流れ込み、農業用施設を破壊するなど猛威をふるいました。町では、1日でも早く皆さんが普段の生活を取り戻し、安心して生活できるよう復旧を進めています。

土砂や倒木が事務所へ道路陥没も相次ぐ

県道の添田・小石原線では、中元寺地区のトンネル付近でのり面が高さ約30メートル、幅約50メートルにわたり崩壊。土砂や倒木が建設会社事務所にまでなだれ込んできました。また、県道の英彦山・香春線では、津野郵便局付近の道路が20㍍30メートルにわたって大きく崩落。復旧には時間を要し、当分の間、通行止めが続くなど、自然の脅威を見せつけられました。

幸いにも人的被害ゼロ 各自で防災への意識を

幸いにも、町内では今回の災害によるけがや命にかかわる人的な被害は発生しませんでした。しかし、猛威をふるう自然災害から命を守るためには、自分の身は自分で守る「自助」、互いに助け合い地域で守る「共助」が特に重要です。昨年、今年と毎年続く豪雨災害を教訓に、一人ひとりが改めて防災意識を高め、日ごろから災害への備えをしておくことが必要とされます。

※災害による通行止めは町ホームページで確認してください。

↓津野郵便局付近の道路が崩落。当分の間は、通行止めのため、ダムの西側道路へ、う回する必要があります

↓真木若者定住住宅付近では、のり面が崩落。土砂が道路をふさぎました

↓土砂が流れ込み、稲が倒された水田。農地や水路などの農業施設も被害を受けました

◎災害状況報告件数(町有施設分)

住 家	床上・床下浸水など	8
道路被害	損壊・埋没など	20
河 川	損壊	18
林 道	区分なし	33
山 林	家屋裏崩壊・山地崩壊など	40
農地関係	農地・農業施設	65

平成30年7月25日現在



↑7月10日、災害現場の視察に訪れた武田良太衆議院議員



↑野田地区のクアハウスハビネス横の土砂崩れ 昨年の豪雨から不通の線路に押し寄せた倒木



【豪雨の爪痕】

2日間にわたって降り続き、観測史上最高の雨量を記録した今回の豪雨。町の被害状況もすさまじいものとなりました。

◎農地・農業用施設災害復旧事業

問 役場道路整備課森林土木係 ☎ 88-8777
問 役場地域産業推進課農政係 ☎ 82-1237

被災した農地等の災害復旧を図るため補助事業の受け付けを行っています。崩壊した農地や水路などの復旧工事、または農地や水路に流入した土砂等の撤去などです。ただし、災害の程度により該当しない場合もあります。詳しくは問い合わせください。

【補助事業】

- (国) 農地・農業用施設災害復旧事業
- (町) 農地等小規模災害復旧事業補助金

◎林地災害復旧事業など

問 役場道路整備課森林土木係 ☎ 88-8777

被災した林地等の復旧を図るため、補助事業の受け付けを行っています。ただし、災害の程度や被害金額等で該当しない場合もありますので、詳しくは問い合わせください。また、道路や河川の被災している場所がありましたら、連絡をお願いします。

【補助事業】

- (国) 林地崩壊防止事業など (県) 県単補助治山事業など
- 家屋裏の山林の崩壊などの復旧事業です。

復旧に全力を尽くし、災害に負けないまちづくりを

INTERVIEW

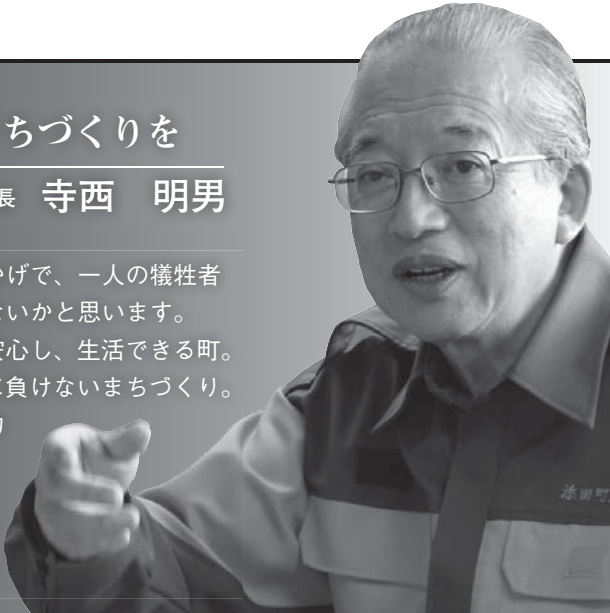
添田町長 寺西 明男

平成30年7月豪雨災害で亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。本町は、昨年、今年と記録的豪雨に見舞われましたが、人的被害は発生しませんでした。

今年も気象情報の収集に努め、住民皆さんの生命の安全を第一に考えて、早い段階で避難指示を発令し、警察や消防などとの連携に努めました。また、昨年と同様、行政区長をはじめ、

住民の皆さんの協力のおかげで、一人の犠牲者も出さずに済んだのではないかと思います。

高齢者も子育て世帯も安心し、生活できる町。農業、林業の方も、災害に負けないまちづくり。そのためにも、復旧に全力を尽くします。皆さんも家庭や学校、職場、地域で日頃から防災を意識することをお願いします。



「添田町立小学校の明日を考える会」を開催します



子どもたちのため 教育や学校のこと 考えてみませんか！

添 田町教育委員会では、地域の皆さんのご意見をお聞きし、これからの子どもたちの教育環境や学校のあり方などについて一緒に考える「添田町立小学校の明日を考える会」を開催します。皆さんもぜひご参加いただき、教育環境や学校整備について、一緒に考えてみませんか。

●これまでの経緯

教育委員会では、人口減少や少子高齢化、学校施設の老朽化などの現状課題を踏まえた中で、子どもたちにとって、充実した教育環境を整備することを第一に考え、さまざまな検討をしてきました。

●学校統合基本計画(案)の方針

子どもたちにとって、充実した教育環境にすることを第一に考え、次のとおり方針を策定しました。

- ▶小学校
5校を1校に統合し、新しい小学校を建設
- ▶中学校
新小学校と同一敷地内に建設
- ▶場所
そえだサン・スポーツランド

その結果を受け「添田町立小学校統合基本計画(案)」を策定。昨年度、全6回にわたって地域説明会を行いました。この説明会で各地域の保護者、住民の皆さんの意見や思いを聞くことができました。教育委員会では、さらに丁寧な説明を行い、子どもたちにとって、

より良い教育環境を整備するためには、多くの皆さんによる議論や検討を行っていくことが必要であると考えました。

●子どもたちのために皆さんの意見を

そこで、地域の皆さんの意見を聞き、これからの子どもたちの教育環境や学校のあり方について一緒に考える機会として「添田町立小学校の明日を考える会」を開催します。全国各地のまちづくりの場で活躍する、津屋崎ランチLLP代表の山口寛さんを進行役に、皆さんからの意見をお聞きます。

▶参加申し込み 当日の参加も可能ですが、会場準備などの都合上、各会場開催の1週間前までに申し込みをお願いします。

▶申し込み方法 氏名、行政区または小学校区、会場名を記入し、学校教育課にファックス(82-5530)かEメール(gakkoukyouiku@town.soeda.fukuoka.jp)で申し込んでください。

●添田町立小学校の明日を考える会

と き	ところ
8月24日 金 19時～21時	真木小学校体育館
8月27日 月 19時～21時	中元寺公民館
9月3日 月 19時～21時	添田小学校体育館
9月11日 火 19時～21時	津野公民館
9月12日 水 19時～21時	落合小学校体育館

☎ 添田町教育委員会学校教育課教育総務係(☎ 82-5963)

更新手続きは8月31日 金 までです

公費医療費支給制度の 更新手続きをお忘れなく

【重度障害者医療費支給制度】

重度障害者の医療費の一部を対象者または保護者に支給する制度です。対象者には申請書を送付しますので、必要な書類をそろえて8月31日 金 までに住民課保険年金係に提出してください(※今年度から申請書へのマイナンバーの記入が必要となりました)。審査後に医療証を郵送します。

【ひとり親家庭等医療費支給制度】

ひとり親家庭の親・児童や父母のいない児童に医療費の一部を支給する制度です。(小学1年生から中学3年生までの児童については全額無料) 対象者には申請書を送付しますので、更新に必要な書類をそろえて、8月31日 金 までに保健福祉環境課子育て支援係に提出してください。審査後、新たに医療証を郵送します。

※上記の制度は、一定以上の所得がある場合は支給されません。ただし、中学3年生までの児童・生徒については、子ども医療の対象となります。

※子ども医療については、更新手続きの必要はありませんが、制度運営のため所得情報の照会をさせていただき、必要に応じて、所得証明書等の提出をお願いする場合があります。

☎ 重度障害者医療

＝役場住民課保険年金係 (☎ 82-5966)
ひとり親家庭等医療
＝役場保健福祉環境課子育て支援係 (☎ 82-1232)



手当を受けるためには欠かせない手続きです

児童扶養手当・特別児童扶養手当 8月は現況届の提出月です

現 況届は、受給者の前年の所得と8月1日現在の児童の養育の状況を確認するための届です。この届を提出しないと、8月以降の手当の支給を受けることができなくなりますので、必ず提出してください。



【児童扶養手当】

●支給要件

次のいずれかに該当する児童(18歳の誕生日を迎えた後の3月31日までにある人、障害児は20歳未満)を監護している母、父または養育者に支給されます。

▷父母が離婚 ▷父(母)が死亡 ▷母が未婚で懐胎 ▷父(母)から1年以上遺棄 ▷父(母)が生死不明 ▷父(母)が法令により引き続き1年以上拘禁 ▷父(母)が年金の障害等級1級程度にあり、公的年金の加算対象となっていない

●手当の月額(平成30年4月以降)

区 分	児童1人	児童2人	児童3人
全部支給	42,500円	52,540円	58,560円
一部支給	10,030円～ 42,490円	15,050円～ 52,520円	18,060円～ 58,530円

※4人以上は1人につき3,000円加算。

※定められた額以上の所得があるときは手当が支給されません。

●手当の一部支給停止措置について

「児童扶養手当の受給から5年を経過する等の要件」に該当する受給資格者は、支給額の2分の1が支給停止となる場合があります。ただし、「適用除外の事由」に該当する場合は、届出書を提出することで減額されません。

▶適用除外の事由とは…

▷就業している ▷求職活動など自立のための活動をしている ▷身体上または精神上の障害がある ▷負傷または疾病などにより就労することが困難である ▷介護などにより就業することが困難である

【特別児童扶養手当】

●支給要件

精神または身体が法令で定める程度以上の障害の状態にある20歳未満の児童を養育している人に支給されます。

重度障害児(1級)	1人につき 51,700円
中度障害児(2級)	1人につき 34,430円

※定められた額以上の所得があるときは手当が支給されません。

☎ 役場保健福祉環境課子育て支援係(☎ 82-1232)



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



子どもたちの成長を感じる営火祭

中元寺夏まつり

7月14日、中元寺小グラウンドで、中元寺夏まつりが行われました。会場では、地域の皆さんが、カレーやポップコーン、かき氷などの露店を出し、子どもたちに竹馬やけん玉などの昔遊びを教えるなどして交流。トーチに火を灯し大きな輪になり、6年生代表は「この火をずっと受け継いでいってほしい」と話していました。



↑炎のように強くたくましい大人になると誓いました

みんなの願い、天まで届くといいね

くるみ保育園が七夕飾り付け

くるみ保育園による七夕飾りが、しゃくなげ荘のロビーに展示され、来館者の目を楽しませていました。7月3日、園児10人は「警察官になりたい」や「上手に自転車に乗れるようになりたい」、出産を控えるお母さんに「元気な赤ちゃんがうまれますように」などの願いを込めた短冊を2本の大きなササに結びつけていました。



↑願いを込め作った七夕飾りの前でハイ、ポーズ☆

立ち直りを地域のチカラで支えよう

第68回社会を明るくする運動

7月20日、今年で68回を迎える社会を明るくする運動が行われ、本町と大任町の保護司会や関係団体の皆さんが街頭啓発を行いました。役場での出発式の後、町内を巡回したり、道の駅などでチラシを配布したりして、犯罪を犯した人を社会の中で見守り、地域のチカラで支えていく更生保護活動への理解を求めました。



↑犯罪者の更生に協力を求めて、歓遊舎で啓発活動

思考を少し変えれば、毎日が変わる

魔法の心理学講座

オークホールで6月23日、心理カウンセラーの矢野清美さんを講師に、魔法の心理学講座が行われました。講座には約40人が参加。矢野さんは「“しなければならぬ”という言葉には義務感がある。“したい”と思うことで、思考や言葉、行動を変えていきましょう」と話し、参加者は、毎日をより楽しく過ごすコツを学びました。



↑視線を変えるだけでも行動が変わっていきます

全国の舞台で躍動、頑張れ球児たち

水口さんと藪さんが全国大会へ

添田町の中学3年生水口華緒さんと2年生藪遥斗さんが所属する西田川ボーイズが8月2日から大阪府で行われる第49回日本少年野球選手権大会中学部に出場します。6月の地区大会で優勝し、全国への切符を手に入れた西田川ボーイズは田川市郡の男子24人、女子1人の選手が全国制覇を目指して練習に励んでいます。



↑添田フリーズ出身である両選手の活躍に期待です

絵本の楽しい世界を表現する飾り物

学校図書館支援スタッフ養成講座

町立図書館で7月5日、読み聞かせ活動などを行っている築上町の元島美和子さんによる学校図書館支援スタッフ養成講座が行われました。参加者は元島さんから、手作りの小道具を使った読み聞かせや、こけで絵本の世界を表現した図書館の飾り物づくりなど、子どもたちに絵本の楽しさを伝える方法を学んでいました。



↑こけと手作りの小物を使って、絵本の世界を表現

↓ボランティアの養成、保険についての相談受け付けなどでスムーズなボランティア活動を目指します



ボランティアの役割とは何か

そえだボランティア・町民活動センター開設

7月13日、そえだジョイで、そえだボランティア・町民活動センターの開設式と記念講演会が行われました。記念講演会では福岡県立大学の村山浩一郎准教授を講師に、ボランティアで人のため、地域のために、自分に何ができるのかを考えました。村山准教授は「助け合いも大事だが、隣も一人暮らしかもしれない。地域で何ができるのかを改めて考えなければならない」と話し、参加者は真剣に耳を傾けていました。



↑ボランティア活動を人と関わる機会に

文化に触れ楽しく学びました

浴衣着付け体験・模型飛行機教室

添田中学校で6月25日、2年生82人を対象に、浴衣の着付け体験と模型飛行機教室が行われました。花火大会などで浴衣を着ることが多くなる季節、友だちや先生と協力しながら着付けられるようになりました。模型飛行機教室では、安藤由隆先生が「今回作る飛行機もジャンボ機も原理は同じです」と飛行機が飛ぶ仕組みを説明。生徒は自分で作った飛行機を体育館で飛ばし、飛距離を競い合っていました。



↑飛行機の仕組みに興味津々の様子でした

↓講師の山本直子先生⑤と中畑綾子先生⑥に教わり、きれいに着付けできるようになりました



地域で見守る児童の交通安全

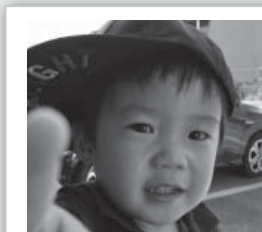
津野小が優秀賞受賞と6位入賞

交通安全に対する取り組みが評価され、津野小学校が平成30年度学童交通安全運動実践優秀校で、優秀賞に輝きました。特に交通安全子供自転車大会では、津野駐在所の警察官や保護者、地域の皆さんの指導で、今年は北九州・筑豊地区ブロックで6位入賞するなど、学校や家庭、地域が一体となった継続的な活動が高く評価されました。7月19日、児童3人から受賞の報告を受けた寺西町長は「津野小の伝統である交通安全の取り組みを後輩たちへとつなげてください」と激励。児童は「見守ってくれる地域の皆さんと一緒に交通安全運動を続けていきたい」と語っていました。

↓児童、先生、保護者、地域の皆さんが一致団結し、交通安全に取り組む活動が評価された津野小



♥3歳までのお子さん募集中です！9月生まれは8月15日金までに連絡ください。 問 役場総務課広報・秘書係／☎82-1231



上田 燎ちゃん
8月28日生 ②・上津野

燎くん、2歳のお誕生日おめでとう！お姉ちゃんたちと仲良く、元気に大きくなーれ☆



岩崎 杏華ちゃん
8月13日生 ③・豊川

いとこといつまでも仲良く、元気に大きく育ってね。

お子さんの写真
掲載しませんか

Eメールでも、
受け付けを
しています。

Eメールは
(koudojyouhou@town.
soeda.fukuoka.jp) まで
送信してください。



藤川 梨帆ちゃん
8月17日生 ③・一ノ宮

いつも元気いっぱい！追いかけてこにハマってて、延々と。お母さんとお父さんは毎日へとへとですよー笑

まちのホットNews

おっきいやママつかまえたよ 道の駅歓遊舎ひこさん



①公園内の池でヤマメを追いかけてました
②つかまえたヤマメを素早くビニール袋の中へ
③狙いをすまして、射的ゲームに挑戦
④「ヤマメの塩焼き、おいしいよ」
⑤上手につかまえたヤマメを手にはポーズ!!

7月16日、道の駅歓遊舎ひこさんのこどもわくわくパーク内にある池で、夏の恒例イベントとして人気のヤマメのつかみ取り大会が行われ、約120人が参加しました。夏の強い日差しが照りつける中、水着姿で冷たい池に入り、素早く逃げるヤマメを必死に追いかける子どもたち。つかまえたヤマメはおいしい塩焼きにしてもらいました。また、公園そばのゆめやでは、暑さもあって、かき氷やソフトクリームが大盛況。スーパーボールすくいや輪投げ、射的といったゲームも子どもたちに好評で、多くの家族連れが夏の一日を満喫していました。

英彦山鳥瞰図に描かれた 依頼者の想い、作者の計らい

英彦山修験道館には大正から昭和にかけて活躍した画家で「大正の歌川広重」と呼ばれる吉田初三郎が描いた「英彦山図」が展示されています。吉田初三郎は鳥瞰図を得意としていました。

治2（1869）年に創建された社です。描かれた招魂社を確認してみると、敷地や墓標は参道沿いの坊舎跡地や燈籠など、他のモチーフと比較しても大きく立派に描かれているように見えます。これは依頼主の意向を受けてか、吉田初三郎の計らいかは明確に分かりませんが、光熙の伯父への追悼の想いが画面へ表現されたものと言えるのかもしれません。

英彦山図は昭和8（1933）年に京阪電気鉄道社長の太田光熙の依頼により描かれた作品で、縦180センチ、横382センチと非常に大きなものです。英彦山を、鳥が高い所から地上を見下ろしたように描かれており、参道や山内の様子がよく分かります。

道（現JR東海紀勢本線・参宮線）の敷設などが挙げられます。小三郎の兄にあたる鷹羽浄典は英彦山のなかでも重職に就いていましたが、文久3（1863）年に小倉藩襲撃計画への参加を疑われ、慶応2（1866）年に処罰されました。光熙にとっては、伯父にあたります。

光熙が「英彦山図」を英彦山へ奉納した背景には、この伯父の存在が考えられます。それは、画面上の招魂社から読み取ることができます。

修験道館で光熙の想いに心をさせるとともに「英彦山図」を前にして、鳥になった気分を体験してみたいいかがでしょうか。【文・西山絃二学芸員（まちづくり課文化財係）】

※参考文献「霊峰英彦山―神仏と人と自然―」（九州歴史資料館／平成29年）

文芸歳時記

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

娘の家ゆ眺めし琵琶湖マラソンの

選手姿忘れぬ思ひ出 大塚 成子

狭庭辺に植ゑ場所替へてブチトマト

赤く色づくピンポン程に 五十嵐田鶴

陽は落ちて薄れゆく光やさしさに

夜の気配を運ぶ風吹く 大塚 富江

機械化に一人仕事の農家多く

代掻き終ふるも束の間のこと 平井 朝子

裏庭に私の気配に餌くれと

騒ぐ鶏の可愛くもあり 木村 寛子

この夏もベゴニアの鉢の咲き盛り

車庫の出入りに華やき揺るる 福富 廣枝

八十路越え夢を続ける水墨画展示の

写真を添へて文のくる 荒巻ミサ子

【俳句 添田福寿句会】

卒寿過ぎ偲ぶこと多き盆の月

青葉して今年も老樹たくましや 熊谷トシエ

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

自己流に生きて寡黙や兜虫

赤紙の重し真夏の無言館 諫山 静香

長らへば見送ることのみ夏椿

女郎蜘蛛糸張る姿母に似て 鈴木 雅子

敗戦忌姿を消した紙兜 手嶋くみえ

牧野八寿子

風鈴の音色にありし母の影

荒梅雨やただ濁流をみつめおり 武田 晴子

栗咲いて抜き足ならぬことばかり 森田 竹子

【俳句 投稿】 大池みどり

紫陽花の雫が落ちてあでやかに

老いれば句も老いにけり余花白し 寺本 紀子

風薫る富士真向かひのレストラン

色淡きおたまじやくしはショパンの子 島津余史衣

盛り上がる鎮守の杜の楠若葉 柴田 一世

園児らの花見に開くバスケット 斎藤智寿子

小次郎も城を守る武者修行 天野ユキ海

この国は負け戦なるどさくさに 立花 克明

二十日過ぎ抱卵いまだヒナならず 梶谷 敏明

酒に酔ひ「無情の夢」とふ懐メロを 濱田イサオ

歌ひし人も黄泉へ旅立つ 櫻木マサ子

【川柳 投稿】 独活山強実

梅雨空に名だけ連呼の町議選 成松 義紀

●9月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

8月15日☎までに役場総務課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

問 役場総務課広報・秘書係（☎82-1231）

募集

子どもたちにおいしい給食を、
学校給食調理員を募集します

町立小学校に勤務する学校給食調理員を募集します。

意欲があり、健康な人は、ぜひ連絡ください。

▼勤務日 月に5〜10日程度(学校から要請のある日)

▼勤務時間 9時〜16時30分

▼賃金 月額6000円

▼募集人数 1〜2人程度

※詳しくは問い合わせください。

田 教育委員会学校教育課教育管理係 (☎82-5963)

添田町を元気に!

地域おこし協力隊通信

Vol. ④

福岡で添田町産の野菜を販売九州北部豪雨応援フェア

7月3日から9日までの1週間、福岡三越で、九州北部豪雨の復興応援フェアが



開催され、添田町産の旬の野菜や加工品を販売しました。お客様から復興への想いや心配、励ましの言葉を数多くいただきました。九州北部豪雨からちょうど1年にあたる7月5日前後に、今年も大雨による災害が起こってしまいました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。一刻も早い行方不明者の捜索、町の復興を祈りながら「一人ひとりができることをやっいてこう」と強く想いました。



●添田町地域おこし協力隊 佐々木晋 隊員

鹿角 カスタムナイフワークショップ

鹿角を使ったナイフの柄を、納得いくまで加工できます。

●とき 8月19日(日)10時 (受け付け9時30分〜)

●ところ 飲遊舎ひこさん

●定員 15人(先着順)

※詳しくはFacebookで確認してください。



お盆の営業

添田町役場 (☎82-1231)	通常通り
そえだジョイ (☎82-5600)	13日(日)は休み。14日(月)、15日(火)は13時〜17時(浴室受付13時〜16時)
飲遊舎ひこさん (☎47-7039)	通常通り営業 (9時〜18時)
クアハウス (☎82-5061)	13日(日)〜15日(火)は時短営業 (9時30分〜17時)
しゃくなげ荘 (☎85-0123)	通常通り営業 ※一般入浴は10時〜21時
ひこさんホテル和 (☎85-0121)	通常通り営業 ※立ち寄り湯は11時〜16時
英彦山花公園 (☎85-0375)	通常通り営業
ごみ収集	通常通り
し尿のくみ取り	13日(日)〜16日(火)は休み。4日(土)、11日(金)、12日(土)、18日(金)は営業
犬の捕獲 犬猫の引取り	通常通り
水道修繕当番	13日(日) (有)筑添建設(☎82-4661) 14日(月) (有)毛利管工(☎82-1023) 15日(火) (株)森下組(☎82-0174)
田川地区斎場 (☎42-8002)	15日(火)は休み
田川地区 急患センター (☎45-7199)	●13日(日) 内科=19時〜21時 ●14日(月)・15日(火) 内科・小児科=9時〜17時 18時〜23時 外科=9時〜17時 ※12時〜13時は休診。

保険証を忘れずに

▼手当 通勤手当、処遇改善手当、資格手当

※詳しくは問い合わせください。

田 添田町社会福祉協議会 (☎82-5600)

添田町要援護者実態調査員募集

▼職務内容 要援護者宅を訪問し、聞き取り調査でのデータの収集、整理

▼募集人数 2人

▼雇用期間 平成30年9月〜平成31年3月(予定)

▼賃金 月額5600円

▼採用条件 添田町に住所を有

【自衛隊消防】

▼とき 8月5日(日)10時〜15時

▼ところ 田川情報センター

田 自衛隊福岡地方協力本部 (☎0948-22-4847)

子育て

ひとり親サポートセンター 飯塚ランチに相談を

飯塚ランチでは、ひとり親家庭を対象に、ハローワークと連携した就業支援や養育費相談などを行っています。



▼受付日時 月曜〜金曜9時〜17時(土曜と第1・第3日曜の9時〜16時も受け付け)

▼相談内容 ▼就業相談Ⅱ来所相談・出張相談 ▼無料弁護士相談Ⅱ電話相談 ▼無料弁護士相談Ⅱ養育費相談などの結果

弁護士による助言が必要と判断された場合、弁護士相談クーポンを配布

※その他、介護福祉士実務者研修やパソコン研修を行います。詳しくは問い合わせください。
【ひとり親家庭対象就業・養育費出張相談会】

テレビの「受信障害」対策を実施しています

平成30年8月23日(予定)から庄地区で携帯電話の新しい電波利用を開始します。開始に伴い、テレビの映像に影響の出る可能性がある地域にチラシを配布します。影響が出た場合は対策員が回復作業を行いますので、コールセンターまで連絡してください。※回復作業を行っても、費用を請求することは一切ありません。

田 700MHz(メガヘルツ)テレビ受信障害対策コールセンター (☎0120-700-012)



筑豊地区自衛官就職説明会

【自衛隊採用試験全種目】

▼とき ①田川地区Ⅱ8月5日

②筑豊地区Ⅱ8月11日(土)〜19日(日)10時〜15時

▼ところ ①田川情報センター ②飯塚地域事務所(飯塚市)

町営住宅空き家入居抽選会(定期募集)を行います

田 役場保健福祉環境課高齢者支援係 (☎82-1232)

▼とき 8月31日(金)

▼ところ 添田町役場1階特1会議室

▼募集団地 添田町町営住宅10戸程度

▼申込期間 8月6日(月)〜17日(金)17時15分

田 役場住環境整備課建築管理係 (☎82-1235)

田 飯塚地域事務所(飯塚市)

相談

地元で農業を始めませんか

田 田川地域就農等相談会

田川地域にUターンして本格

福岡県「育児休業者職場復帰支援事業」参加者募集

育児休業中の皆さんの不安や悩みを解消するためのセミナーです。

▼とき 講座・交流会Ⅱ10月3日(木) / イヅカコミュニティセンター、保育所見学Ⅱ10月上旬〜中旬(予定)

▼内容 講座、交流会、保育所見学(講座は託児有)

▼対象 育児休業中の女性

▼募集人数 10人程度(先着)

▼参加費 無料

▼募集期限 9月26日(火)

田 (株)コンピュータ教育社(☎092-483-0158)

無料調停相談会

家事調停委員と民事調停委員が相談に応じます。

▼とき 9月5日(火)10時〜15時

▼ところ 田川市役所

田 田川調停協会(☎42-0163)

健康相談

▼とき 8月29日(火)15時〜16時

▼ところ クアハウス

▼内容 保健師・管理栄養士が個別に相談に応じます。健診結果や食生活、栄養改善に関することなど、気軽に相談してください。

田 役場保健福祉環境課健康対策係 (☎88-8111)

人の動き

6月末日現在（ ）は前月比

●人口

10,025人（－19人）

●出生

4人

●男性

4,729人（－6人）

●死亡

12人

●女性

5,296人（－13人）

●転入

20人

●世帯数

4,760世帯（－1世帯）

●転出

31人

相談

●心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）

8月7日☎、21日☎

●補聴器相談（役場ロビー）

8月8日☎（13時～）、10日☎（15時～）

●無料法律相談（オークホール／13時～16時）

8月17日☎

※2か月に1回の巡回無料相談会です。前日午前中までに役場保健福祉環境課で予約してください。

☎ 役場保健福祉環境課（☎ 82-1232）

●無料法律相談会

（福岡法務局田川支局／13時～16時）

8月14日☎、9月11日☎、

※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。

☎ 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）

●こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）

8月23日☎（14時～）

☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）

●女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／要予約）

8月1日☎、9月5日☎（13時30分～16時30分）

☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

事件事故発生状況

6月の事件発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
オートバイ盗	0（±0）	3
性犯罪	0（±0）	0
車上ねらい	0（±0）	0
空き巣・忍び込みなど	0（±0）	1

6月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生（物件＋人身）	16（±0）	111
死亡者	0（±0）	0
負傷者	6（＋3）	27

納期限のお知らせ

●8月31日☎が納期限です

▷町県民税（2期）

▷国民健康保険税（2期）

▷後期高齢者医療保険料（2期）

☎ 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

イベント

人権パネル展

「地域社会とハンセン病問題」

▼とき 9月3日☎～11日☎

▼ところ オークホールロビー

▼テーマ 「地域社会とハンセン病問題」くわしたたちが加害者とならないためにく

☎ 教育委員会社会教育課人権同和推進係（☎ 82―5800）

8月は、個人事業税第1期分の納期です

平成30年度は8月31日☎が納期限です。個人事業税の納税は、地域の特性を生かした産業振興、みなさんの安全・安心の向上を図るため重要なものです。忘れずに納めましょう。

☎ 福岡県飯塚・直方県税事務所（☎ 0948―21―4903）

クラウドファンディング

「吉木のヤマザクラで復興のシンボルを！」

21日☎～22日☎、23日☎、24日☎、25日☎、26日☎、27日☎、28日☎、29日☎、30日☎、31日☎

細川忠興の青色のローマ字印展

町内に残る江戸時代の古文書の中から、一部を解説展示しています。

▼展示期間 8月25日☎まで

▼ところ オークホールロビー

☎ 梶谷敏明さん（☎ 82―5607）

お知らせ

オークホールのロビーに作品を展示しませんか

皆さんが制作した作品をオークホールのロビーに展示しませんか。展示パネルに、写真・絵画・書

の寄付総額をお知らせします。

▼寄付総額 234万6000円（14件）

温かいご支援ありがとうございます。

☎ 役場まちづくり課文化財係（☎ 82―5964）

添田町敬老会日程が決まりました

▼とき 9月16日☎（大字添田・庄、17日☎）（大字津野・英彦山・落合・梶田・中元寺・野田・町内高齢者施設）

▼ところ オークホール

※対象者には、案内状を郵送します。

※詳しくは広報そえだ9月号でお知らせします。

救急の日のつどい2018

☎ 救急の日（8月25日）

▼とき 9月7日☎ 13時～16時10分

▼ところ 川崎町勤労青少年ホーム

▼内容 講演「災害時の避難所生活と巡回診療」／大牟田市立病院副院長 藤野隆之先生、救命救急講習「心肺蘇生法研修会」、緊急車両の展示など

☎ 役場保健福祉環境課健康対策係（☎ 88―8111）

飲酒運転は絶対しない、させない、許さない

8月25日☎～31日☎は飲酒運転撲滅週間です。飲酒運転は重大な犯罪で、罰金や懲役、運転免許の取り消し、会社の解雇など、非常に重い罰則や社会的制裁が科されます。また、飲酒運転は、被害者と加害者、その家族の生活も大きく変えてしまいます。飲酒運転をしないように、お互いに呼びかけましょう。

☎ 田川警察署（☎ 42―0110）

☎ 役場防災管理課防災安全係（☎ 82―4002）

クアハウス休館

清掃、修繕工事のため休館します。

転撲滅週間です。飲酒運転は重大な犯罪で、罰金や懲役、運転免許の取り消し、会社の解雇など、非常に重い罰則や社会的制裁が科されます。また、飲酒運転は、被害者と加害者、その家族の生活も大きく変えてしまいます。飲酒運転をしないように、お互いに呼びかけましょう。

☎ 田川警察署（☎ 42―0110）

☎ 役場防災管理課防災安全係（☎ 82―4002）

クアハウス休館

清掃、修繕工事のため休館します。

転撲滅週間です。飲酒運転は重大な犯罪で、罰金や懲役、運転免許の取り消し、会社の解雇など、非常に重い罰則や社会的制裁が科されます。また、飲酒運転は、被害者と加害者、その家族の生活も大きく変えてしまいます。飲酒運転をしないように、お互いに呼びかけましょう。

☎ 田川警察署（☎ 42―0110）

☎ 役場防災管理課防災安全係（☎ 82―4002）

クアハウス休館

清掃、修繕工事のため休館します。

転撲滅週間です。飲酒運転は重大な犯罪で、罰金や懲役、運転免許の取り消し、会社の解雇など、非常に重い罰則や社会的制裁が科されます。また、飲酒運転は、被害者と加害者、その家族の生活も大きく変えてしまいます。飲酒運転をしないように、お互いに呼びかけましょう。

☎ 田川警察署（☎ 42―0110）

☎ 役場防災管理課防災安全係（☎ 82―4002）

クアハウス休館

清掃、修繕工事のため休館します。

松本清張作品を読み解く

清張文学のローカルとグローバル

多岐にわたる分野で数多くの作品を残した作家、松本清張。没後も読み継がれ、映像化された作品も多数あります。松本清張記念館（北九州市）は開館20年を迎えました。今回は記念館学芸員の柳原暁子さんが講演します。

●とき 9月13日☎ 13時～15時

●ところ 町立図書館

●講師 柳原暁子氏（松本清張記念館 専門学芸員）

●入場料 無料

☎ 町立図書館（☎ 82-4800）

8月29日～9月4日は

子どもの人権110番強化週間です

8月29日☎～9月4日☎は「子どもの人権110番強化週間」です。「いじめ」や体罰、不登校や子どもの虐待など、子どもに関する人権問題のご相談を受け付ける相談電話を設置します。法務局職員と人権擁護委員が無料で相談に応じます。秘密は厳守されますので、ひとりで悩まず、気軽に電話してください。

▶とき ▷平日の8月29日☎～8月31日☎、9月3日☎～9月4日☎=8時30分～19時 ▷9月1日☎、9月2日☎=10時～17時

▶相談ダイヤル（☎ 0120-007-110）

※IP電話は（☎ 092-739-4175）へ電話してください。

「子どもの人権110番」では強化週間以外でもご相談を受け付けています。

▶とき 8時30分～17時15分（時間外と土日祝日は留守番電話対応）

☎ 相談ダイヤル（☎ 0120-007-110）

町議会議員13人決まる

7月8日、任期満了に伴う添田町議会議員一般選挙の投票が行われ、即日開票の結果、議員13人(現職9人、新人4人)が決まりました。投票率は74.30%で、前回より7.11%減。任期は、平成34年7月21日までの4年間です。

町議会議員一般選挙各候補者得票数

	氏名(敬称略)	所属	現新別	得票数
当	畠田 勝 廣	無所属	現	723
当	久保田 実 生	無所属	現	596
当	吉 木 清 文	公明党	新	567
当	小 川 浩 一	無所属	現	522
当	緒 方 裕 子	無所属	現	492
当	山 本 文 隆	無所属	新	481
当	白 石 雄 二	無所属	新	468
当	岩 本 正	無所属	現	428
当	永 沼 嘉代子	日本共産党	新	402
当	高 瀬 知恵子	無所属	現	388
当	中 嶋 浩 二	無所属	現	377
当	合 戸 精 一	無所属	現	359
当	武 貞 誉 裕	無所属	現	342
	松 本 雄 二	無所属		216

■選挙当日有権者数8,688人 ■投票者数6,455人
■有効投票数6,361票 ■無効投票数94票 ■投票率74.30%

寺西町長が無投票3選

任期満了による添田町長選挙が7月3日に告示され、現職の寺西明男氏のほかに届け出がなく、無投票での3選が決定しました。

寺西町長の3期目の任期は、平成30年8月22日から平成34年8月21日までの4年間となります。



Akio Teranishi

寺 西 明 男 町 長

昭和25年1月31日生。昭和49年福岡県庁入庁。自然環境課長、福岡県大阪事務所長を経て、平成19年4月添田町副町長に就任。平成22年8月、添田町長に初当選。今回、3選目を果たす。福岡大学法学部卒。68歳。

町長室

八月になりました。七月は二年続きの豪雨そして猛暑、体調管理には十分注意していただきたいと思います。▼町長選挙・町議会議員選挙も終わり、新たな気持ち、体制で町政が進んでいきます。▼筑豊名物になりました「そえだ花火大会」、今年は、姉妹町である北海道美深町から山口信夫町長を含む32名の皆さんが添田町を訪れることになりました。美深町開拓120年の記念行事のひとつで我が町を訪ねてくれるとうことで、皆さんと共に大歓迎をしたいと思います。▼昨年の九州北部豪雨では、山口信夫町長自ら心温まる義援金を持参頂きました。今年の豪雨にも大変心配して頂きました。全国広しと言え添田町の事をしっかり想っていたにいたる町民の皆さんのいる町です。▼美深町の事を少し紹介します。人口4396人で稚内市と旭川市を結ぶJR宗谷本線・国道40号のほぼ中央で、西方に天塩山地、東方に函岳を主峰とする北見山地を望む盆地に開けた町です。面積は672・09km²で、福岡県内では広いと言われる添田町132・20km²の5倍以上ある町です。特産品は、添田町のふるさとまつりでお馴染みの栗カボチャ、栗ジャガイモ北あかり、今評判の美深メロンがあり、「チヨウザメとキャビア」の町でもあります。▼美深くんと美深ちゃんがいめーじキャラクターで、添田町のひこちゃん、ゆずちゃんといとこ同士です。美深、素晴らしい響きです。昔は「ビウカ」と言っていたアイヌ語で「石の多い場所」と言うことだそうです。町の花はツツジ、町の木はエゾマツです。▼添田町とは1981年(昭和56年)に姉妹町提携を行い現在37年目を迎えています。気候風土・歴史文化の違い両町ですが、それぞれの施策を勉強しながら、姉妹町であること自体を糧としてまちづくりを進めています。美深町は、エアリアルプロジェクトを立ち上げるなどスポーツを通してのまちづくりなど行っています。▼姉妹交流については、首長、議員、役場職員が行うだけであれば町民にとっての恩恵は少ないと考えます。最近では農業関係者、商業関係者そして児童生徒、女性間の交流が行われています。▼この中で、先進的なまちづくり、地域運営ノウハウの入手が出来ます。環境の違った場所での青少年の育成も出ています。今後は、北海道美深町と福岡県添田町が特別の連帯感、親近感で結ばれ双方に利益をもたらすことを期待しています。

